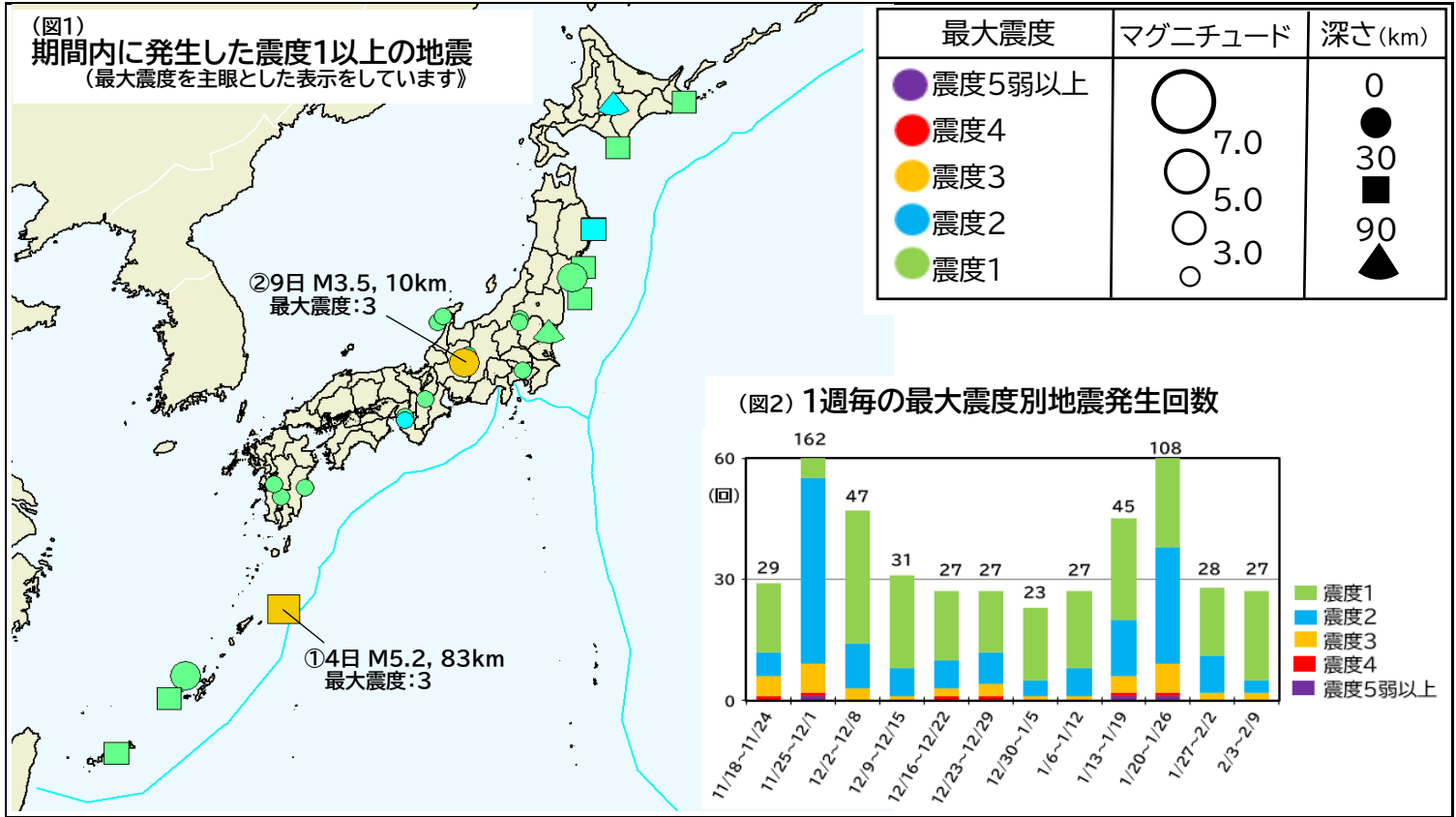


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典: 気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が27回発生。最大震度は3。 ■
- ①2月4日04時15分に奄美大島北東沖で発生した地震(M5.2、深さ83km)により、鹿児島県十島村悪石島で震度3を観測したほか、鹿児島県と宮崎県南部で震度2~1を観測。
- ②2月9日10時59分に長野県南部で発生した地震(M3.5、深さ10km:速報値)により、岐阜県中津川市で震度3を観測したほか、長野県西部と岐阜県東部で震度2~1を観測(トピックス参照)。

トピックス

■ 長野県南部の地震活動 ■

- ・長野県の浅い所で発生する地震は、糸魚川-静岡構造線より西側から岐阜県や富山県境沿いにかけての地域で活発です。
- ・このうち、9日に最大震度3を観測した地域も定常的な地震活動がみられる地域です(図3)。
- ・この地域で発生した主な地震としては1984年(S59)年9月14日に発生したM6.8の地震(長野県西部地震)があります。この地震により御嶽山の南斜面で大規模な山体崩壊が発生したほか、各地で地すべりや土石流が生じ、死者・行方不明者29人、負傷者10人、住宅全壊14棟・半壊73棟などの大きな被害をもたらしました(当時、震度計がなく、最大震度6程度と推定)。
- ・この地震により震源に近い山中で、重力加速度(980gal)を越えるような激しい揺れで埋石や倒木が飛び上がって移動したという現象もみられ、当時話題となりました。
- ・近年では、2017(H29)年6月25日に発生したM5.6の地震(最大震度5強)の発生があります。

